



私でお力になれるなら
嬉しいです

あなたが一緒にいてくれたから
元気もりもりよ



では、行きましょうか



表紙 えべさの会(詳細は2P参照)

目次

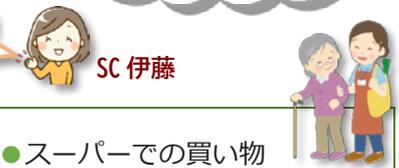
- 2～3P ▶ 支え合いまちづくりレポート
- 4P ▶ 福祉の学び場 学生たち大活躍
- 5P ▶ 敬老会
▶ 募金のご協力をお願い
▶ 職員募集
- 6P ▶ 「お知らせ」と「募集」

コミュニケーションが支え合いの土台！
「安心して外出できる」を支える！



有志による
移動外出・付き添い支援
えべさの会

7月29日の活動開始から
2か月の様子をレポートしました



8月～9月の活動回数	15回	主な外出先	●通院、退院	●スーパーでの買い物
利用した利用会員	7名		●面会（福祉施設へ）	●郵便局での通帳記帳と投函
活動した協力会員	8名		“車での送迎”と“付き添い”がセットで行われます	

※ 10月4日現在の登録者数 ▶利用会員「15名」 ▶協力会員「21名」

実際の活動はどんな様子？



この日、協力会員が約束の時間に利用会員のご自宅を訪問すると、利用会員は「よろしくお願ひします」とにこやかに玄関から出てこられました。協力会員は利用会員の体調を気遣いながら自家用車へご案内。30分ほど運転し到着した病院は、駐車場から歩く距離がありましたが、一緒に周囲の安全を確かめながら受付へ向かい、タッチパネルでの自動受付も言葉をかわしながらスムーズに行えました。



印象的だったのは、外来の待合席で、お互いに日ごろの暮らしや体調のことなどをおしゃべりされている姿。協力会員からは「利用会員さんがこれまで経験された話をお聞きできて、とても参考になりました」との声もあり、双方向のコミュニケーションが支え合いの土台だと、あらためて感じました。

えべさの会電話担当者は…



えべさの会 電話担当 鈴木さん

相談や登録のお電話をいただくと、ご本人様やご家族様のお困りごとに、心を寄せてお話を伺うようにつとめています。電話をくださった方から「付き添ってくれるんかい。それはありがたいねえ」と言っていたら、本当に嬉しくなります。電話では見えませんが、笑顔の対応と「えべさの会がお力になりますよ！」と胸を張って説明をさせていただいています。

えべさの会は、自宅から希望の場所に車でお連れするだけの支援ではなく、付き添いや外出に伴う生活の支援を一緒に行う有償ボランティア活動です。「タクシーのような車の移動手段に、もう少しお手伝いがあれば安心して外出できる」を支えていく“えべさの会”の活動に、今後も注目していきます。

Point
えべさの会のご利用について

- ▶ 事前に会員登録と年会費（今年度は500円）が必要です
- ▶ 初回登録時に、お困りごと等の聞き取りを行います
- ▶ 予約は1週間前までに、右の電話番号へご連絡（予約）を
- ▶ 利用料は30分ごと300円。協力会員へチケットをお渡しください

問合せ・申込み

移動外出・付き添い支援 **えべさの会**

電話 070-5595-1515

（受付時間 平日の午前9時～11時）

合言葉は

「賭けない」「飲まない」「吸わない」



初めての健康麻雀講座が集いの場に

SC 戸井田

7月から9月にかけて、町麻雀同好会の方が講師となり、初心者・未経験者向けの『健康麻雀講座』を開催しました。



健康麻雀講座の様子

会の名前は「まだまだマーチャンとは呼べないレベル… “マーチャン” ぐらいかな？」との声から決定！

「足が弱くなっても、座ったままで頭の体操ができるから」「新しいつながりをつくりたい」など、それぞれの思いで受講されたみなさんから、講座終了後に『健康麻雀』をする新たな集いの場“マーチャン会”が生まれました。

麻雀同好会の方も一緒に楽しむ仲間として引き続き参加されていて、生きがいづくりや健康づくり、交流の場となっています。

ご案内

人生が豊かになるイベント・講座を開催します



おふせ音楽カフェ “楽しい音♪”

懐かしいあの曲、大好きな曲。CD やレコードを持ち寄り、集まった仲間と一緒に音楽を楽しむ音楽カフェに参加しませんか？心がポツと温くなる素敵なひと時を目指して、小布施で喜んで楽しむ会 “小喜楽会” (会員8名) のみなさんが、ただいま準備を進めています。



開催日 12月2日(月)
時間 午後1:30~3:00
場所 千年樹の里 健康福祉センター
▶詳細は町報11月号(11月20日発行)をご覧ください



まちづくり委員会福祉を考える部会、町社協 共同開催

新時代の生き方・死に方講座

『明日、天国へ旅立つわたしへ』~もしバナゲームを通して考えよう~

ある日突然、天国へ旅立つことが決まったわたし。誰にでも平等に訪れる最後のその日まで、“わたしは何を大切にし、どのように人生を過ごしたいか”を考えませんか。



浅間南麓こもろ医療センター訪問看護師、iACPもしばなマイスターの佐藤洋子さんを講師に、カードゲーム「もしバナゲーム」で明るく楽しく“その日”を考えます。



7月に坂城町で大人気だった講座を小布施で開催！



開催日 11月16日(土)
時間 午後1:30~3:30
場所 千年樹の里 健康福祉センター
定員 40名(先着順)
申込み 11月5日(火)までに町社協へ
電話 026-242-6665

参加費 無料



福祉の学び場 学生たち大活躍

6月～9月の間に「中学生」「高校生」「看護学生」が、
デイサービスセンター（町デイ・花の里）へ来てくれました



6月

中学生（小布施中学校）

➔ 職場体験・地域福祉部会の交流



↑リフト付き福祉車両
体験中



ドライバー
熱くないですか？

最初、「何をしたらいいだろう…」と戸惑いもありましたが、時間が経つにつれ笑顔で会話する姿が見られました。お買い物の企画へ一緒に行き、利用者さんと会話をしながらお買い物をしたり、福祉車両の操作も体験。利用者さんから「頑張ってる！」と声がかかるなど、とても和やかな雰囲気でした。

8月

中学生（小布施中学校）

高校生（中野立志館高等学校 JRC 部）

➔ 花の里夏祭りボランティア



←模擬店
ホットケーキ作り

ボランティアは「一緒に楽しむことも大事」と、実際に参加することで体感しました。

デイサービスを通して
福祉・医療・介護を学ばれた
学生たちの
今後の活躍が楽しみです！



7月

高校生（中野立志館高等学校 JRC 部）

➔ お買い物ツアーのボランティア



何を買いますか？



とっても頼りになるよ

活動後に生徒から職員に「介護の仕事の良いところ、大変なところはどこですか？」などの質問があり、「華やかな仕事ではないけれど、介護を通してお互いの信頼関係を築けるし、とてもやりがいがある」とお伝えし、介護の仕事のすばらしさを学びました。

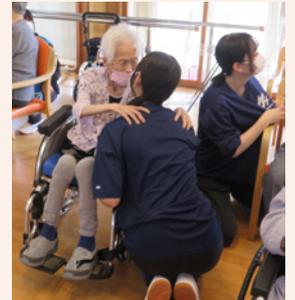
9月

高校生（中野立志館高等学校 福祉科）

➔ 福祉施設体験学習



五目並べ
教えてください！



授業や部活動で福祉について学んでいることを活かし、利用者さんと目線を合わせて話しかけ、交流する姿がみられました。

看護学生（清泉女学院大学 看護学部）

➔ 福祉施設臨地実習



調子はどうですか？
血圧を測りますね。

わからないことは積極的にその場でデイ看護師に質問。2日間、有意義な実習となりました。



敬老の日おめでとうございます
いつもすてきな笑顔に励まされています
感謝の気持ちを込めて、お祝いしました

『日本舞踊・花房流』の3名が華麗な舞を披露。

指先に心を込めた、流れるような舞踊を、みなさん真剣に見入っていました。



イエ〜イ!!

ボランティアグループ『K&K』によるウクレレとピアノの演奏会では、「お富さん」「りんごの唄」など、みなさんご存じの懐かしいメロディに合わせて大合唱。お約束として曲が終わった後は、片手を突き上げて「イエ〜イ!!」のかけ声。会場で一体感を感じながら自然と笑顔になって盛りあがった敬老会になりました。

募金にご協力をお願いします

募金活動はお互いを支え合うやさしい気持ちを集める活動です。町の地域福祉推進につながる活動へのご理解とご協力をお願いします。



じぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるようさまざまな地域福祉の活動に使われています。
小布施町で集まった募金は、町の団体等が主催する地域交流活動などへの助成金、地域福祉の情報をお届けする「社協報 福ちゃん」、県内への配分や災害等準備金などに配分されています。

みんなで手を取り合って支え合う地域へ
社会を明るくする運動募金

すべての人たちが犯罪・非行の防止と、犯罪・非行をしてしまった人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で立ち直りを支え、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

募金箱の設置場所 ▶ 千年樹の里健康福祉センター ▶ 小布施町役場

正職員大募集

地域福祉に貢献できる仕事をしてみませんか

詳細はホームページに記載 ▶

職種	勤務場所	応募資格等
生活支援コーディネーター	地域福祉課	社会福祉士資格あれば尚可
生活相談員兼介護員	町デイサービスセンター	介護福祉士資格
ケアマネジャー	居宅介護支援事業所	介護支援専門員資格
※臨時職員（フルタイム・パート）…看護師、介護員も随時募集しています		

まずはお気軽にご相談ください



「お知らせ」と「募集」

お知らせ

日ごろ遠方に外出する機会が少ない障がい者や、その家族のみなさん。ゆとりがある日程で旅行を楽しみませんか。

障がい者ふれあい小さな旅

大自然の恵みをそのままに安全な天然水ができるまでを体感できる工場や、劇団四季の歩みを舞台模型等でわかりやすく紹介している記念館を見学します。



日 時	11月13日(水) 午前8:00 出発～午後5:00 頃到着(予定)		
目的地	サントリー天然水北アルプス信濃の森工場 劇団四季浅利慶太記念館など		
定 員	25名(先着順)		
参加費	町内在住で障害者手帳をお持ちの方とその家族…3,000円 ボランティア…1,500円		
申込み	11月5日(火) までに町社協へ(電話 026-242-6665)		

車いす介助等をしてくださるボランティアさんも募集!

お知らせ

第 26 回ゆめ愛文化展



高齢者や障がい者のみなさんに活動発表の場を提供し、生きがいづくりにつなげることを目的に、千年樹の里健康福祉センターで開催します。

趣味の作品や共同作品を展示、また日ごろの活動の発表の場にしてみませんか。たくさんのご参加をお待ちしています。

作品展	11月14日(木) 午前9:00～午後4:00 15日(金) 午前9:00～午後3:30
押し花、生け花、盆栽、絵画、写真、短歌、俳句、編み物、手芸品 など	
芸能祭	11月15日(金) 午後1:00～3:00
歌、楽器演奏、踊りの発表 など	
※新型コロナウイルス感染予防のため『ふれあいコーナー(抹茶サービス)』は行いません	
申込み	11月1日(金) までに町社協へ(電話 026-242-6665)



作品展出展、芸能祭出演は
おでこ“2ポイント”対象

募集

有償雪かきボランティア

65歳以上の高齢者世帯で病気などにより雪かきができない方の代わりに、雪かきのお手伝いをしていただける方を募集します。

時 間	原則午前6:30から(または日中積雪のあるとき)				
除雪範囲	家の入り口から道路までの幅1m程の範囲				
活動目安	積雪10cm以上	道 具	各自持参	謝 礼	1回につき500円



募集

年賀状デザイン

小布施町社協にご協力いただいているボランティアさんや事業所にお届けする来年の年賀状デザイン(写真可)を募集します。11月末までにご応募いただいた中から年賀状デザインを選定させていただきます。

発行者	社会福祉法人 小布施町社会福祉協議会(小布施町健康福祉センター内)		
E-mail	o-shakyo@stvnet.home.ne.jp	T E L	026-242-6665
U R L	http://obuse-shakyo.org/	F A X	026-242-6696

社協報“福ちゃん”は共同募金の配分金で発行されています